

卒業生就職先アンケート 集計報告

アンケート対象：卒後2年の2018年度及び2019年度卒業生の就職先32施設、機関等

実施時期：2021年1月～3月

実施形式：質問紙を郵送

回答数：19（回答率59.4%）

対象回答数：19（対象回答率100%）

表1.回答者（事業所）の所在

地域	市区町村	件数
東信	佐久市	6
	軽井沢町	1
	佐久穂町	2
	東御市	1
	上田市	2
北信	長野市	1
	中野市	1
中信	安曇野市	1
	松本市	1
南信	伊那市	1
無回答		2
計		19

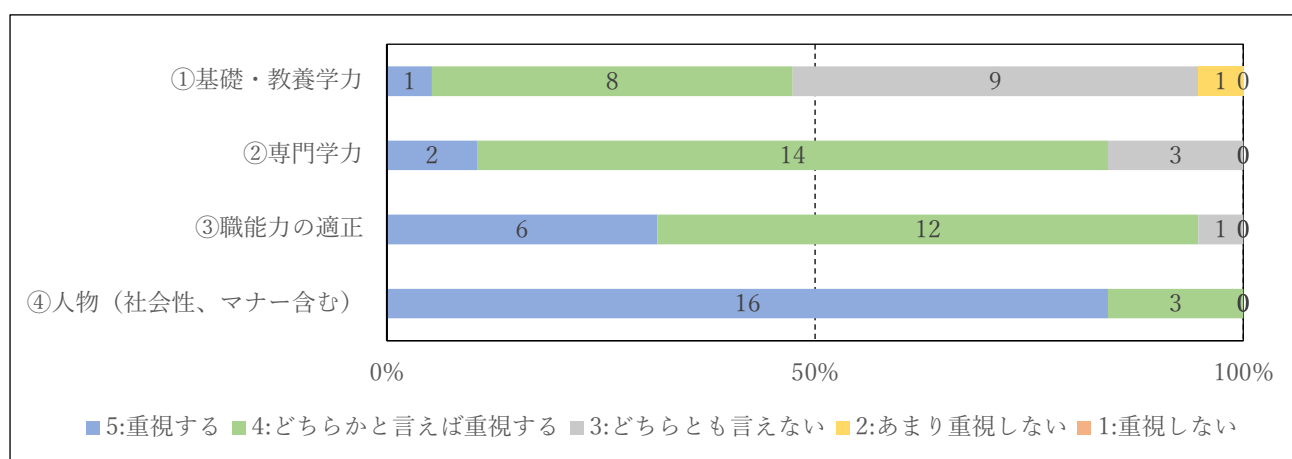


図1.採用に当たってどのような点を重視しますか

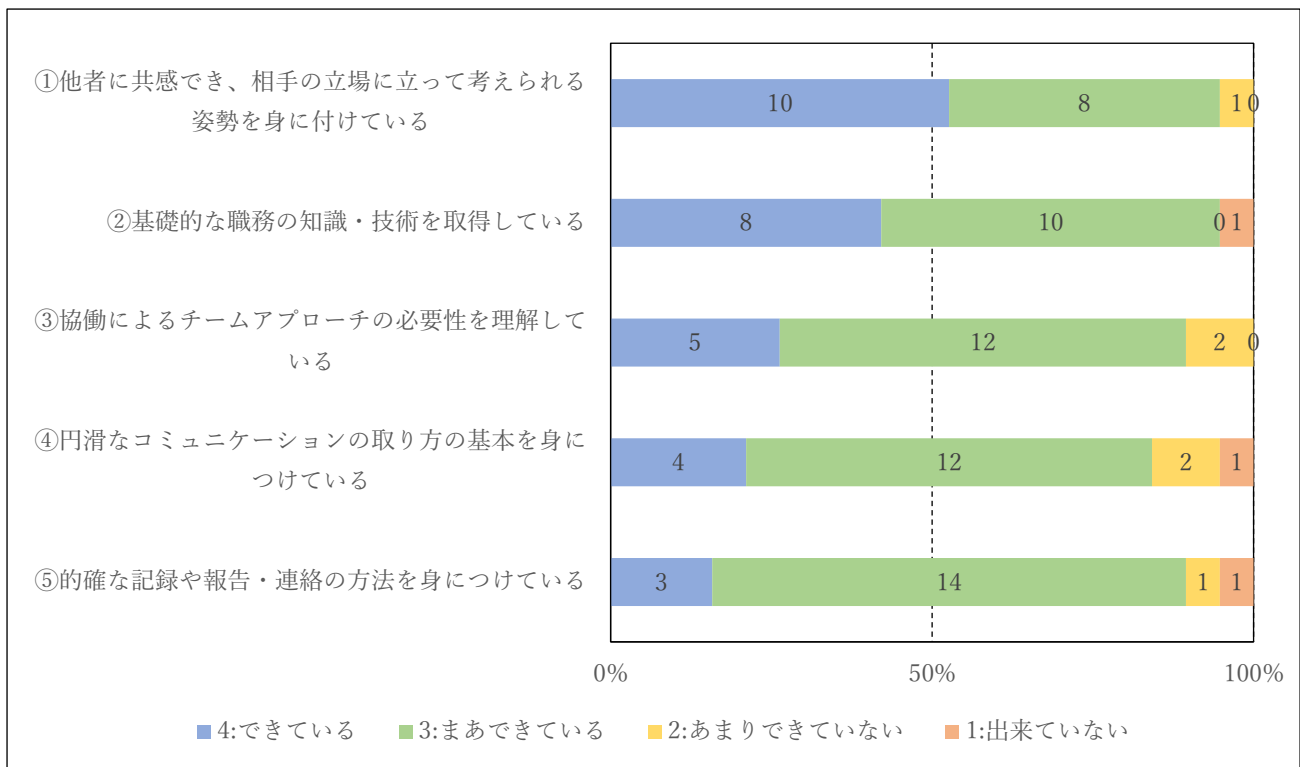


図 2.本学の卒業生の教育内容の習得度

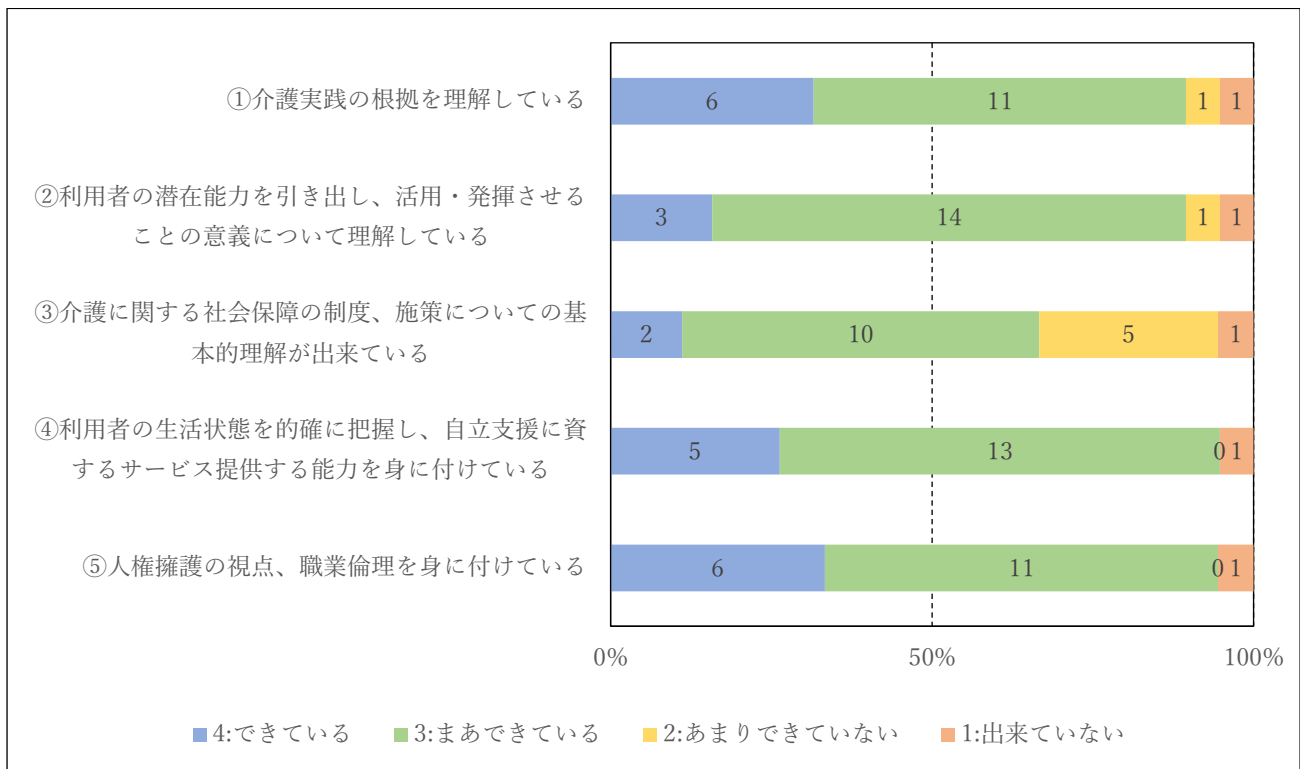


図 3.本学の卒業生の教育内容の習得度(介護職として就職した卒業生のみ)

◆ その他、「身に付けておくべき能力」について(自由記述、原文ママ)

- ・ 介護・介助の基本、基礎技術
- ・ コミュニケーション能力
- ・ 介護福祉士という専門職としての意識。専門職として、多職種と対等に協働するために、必要な知識・技術・態度を仕事に就いても自己研鑽しようとする力
- ・ わからないことは的確にきくことができる力・相談する力。
- ・ 体力、健康管理
- ・ コミュニケーション能力①利用者様②利用者様家族③職員
- ・ 社会性と協調性、目標意識を備えて欲しいと思います
- ・ 積極性、責任感、企画提案力
- ・ 人との関わり（幅広く社会の人と）
- ・ 社会人として必要とされる能力が成人となるので備わっていてほしい。
- ・ 自己アピールが得意でない。意思表示がしっかりできる力を身に付けたい。
- ・ 能動的に働ける力。考える、聞く、発信し、受信しながら自分の意思で働くことができる能力及び行動する力。失敗ではなくチャンスととらえられるポジティブな思考（正解はなく失敗もまたない過程である）
- ・ 協調性、自己研鑽（卒業後の学習の大切さ）
- ・ 主体性と積極性

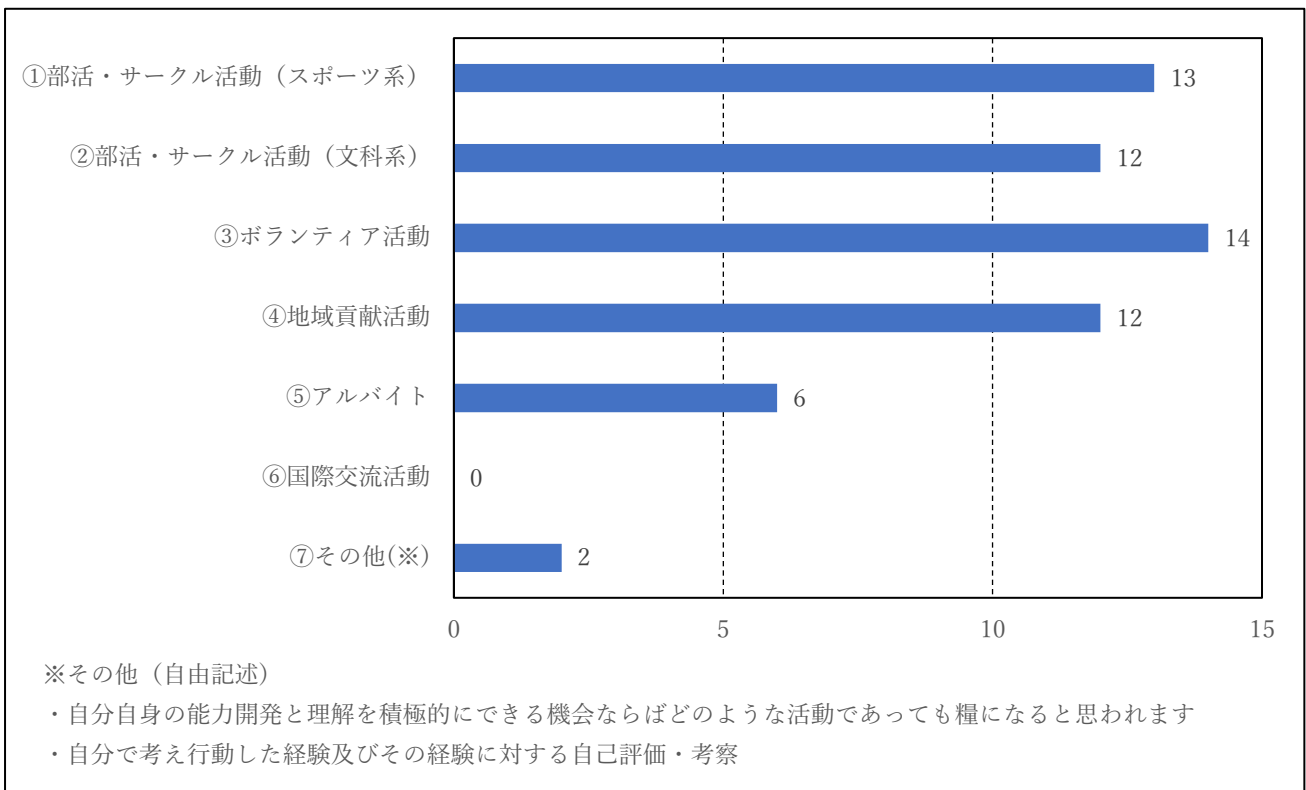


図 4. 学生生活を通じた人間形成について、どのような分野で経験することが望ましいと思われますか(複数選択)

◆ 本学の教育、その他ご意見等(自由記述、原文ママ)

- ・ 今後ともよろしく願ひいたします。
- ・ 根拠をもって、考えて行動できる人材を育てていただきたいです。
- ・ 対人という事もあり、実際に働いてみないと分からない事もあるかと思いますが、介護の基礎の部分からしっかり学んできているので、すぐに現場で働けるのでありがたいです。また卒業後にも相談にのって下さっている様で本人達にとっても安心できると思います。ありがとうございます。
- ・ 介護人材の獲得と育成は貴校のみならず私どもにおいても大きな課題となっております。今後とも宜しく願ひいたします。
- ・ 貴校卒業生の皆さんは介護現場を支える貴重な人財となっております。今後も一人でも多くの人財を育成していただければと期待しております
- ・ 当施設において実習受け入れ施設のひとつとしてご検討いただきたいと思ひます
- ・ 実習生の受け入れを、感染症対策期間においても状況を見ながら今後も積極的に行きたいと考えています。
- ・ 令和2年度に採用した学生は、成長し、夜勤まで任せられるようになってきています。利用者の方を一番に向き合う姿勢も良いと思ひます。貴校の教育方針が良いのでしょうか。私どもも人材育成に努めてまいりますのでご紹介いただけましたら幸いです。

表 2.本学の卒業生を積極的に採用しますか

回答	件数
①採用する(※1)	18
②検討する(※2)	1
③採用しない	0
総計	19

※1.その理由(原文ママ)：2～3年卒業生はそれ以前の卒業生と比較し人間力(職業倫理)をしっかり学んできていると思ひます

※2.その理由(原文ママ)：当公域連合は地方公共団体であり、採用試験によるため